



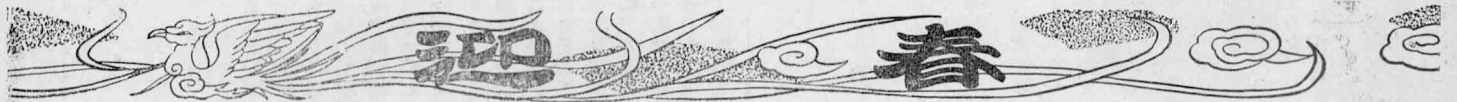
大報 おおおじめ

昭和44年1月1日 No. 189

編集と 鹿児島県肝属郡大根占町役場
発行 総務課 文書広報係
(電話 大根占局 1・69・254番)
印刷 逆瀬川印刷所 (電話 140番)

町の 昭和43年12月1日 現在推計人口
人口 男 5,474人 計11,779人
女 6,305人
前月より 20人減

1969年



町長 坂元 左武郎

新春を迎えて

明けましておめでとうございます

昨年は、「イザナギ景気」と云われたほどの経済界でしたが、大きな企業のない当地方ではあまりその影響も受けずに暮れた感じがいたします。特に農家では、大きな災害こそありませんでしたが、不順な天候に災わいされまして農作物等平年作を下回り、価格の面でも思わしくなく決して恵まれた年ではありませんでした。

最近、農業を取りまく四囲の情勢は非常にきびしいものがある。とよく云われます。政府の農政にいたしましたも数年前麦の転作に補助金まで支出されていましたが、最近ではこれを奨励するかのような姿勢がとられたり、米作にいたしましたも、これまでの保護策から一変して転換作えの奨励がなされるなど、正に朝令暮改の感じがいたします。

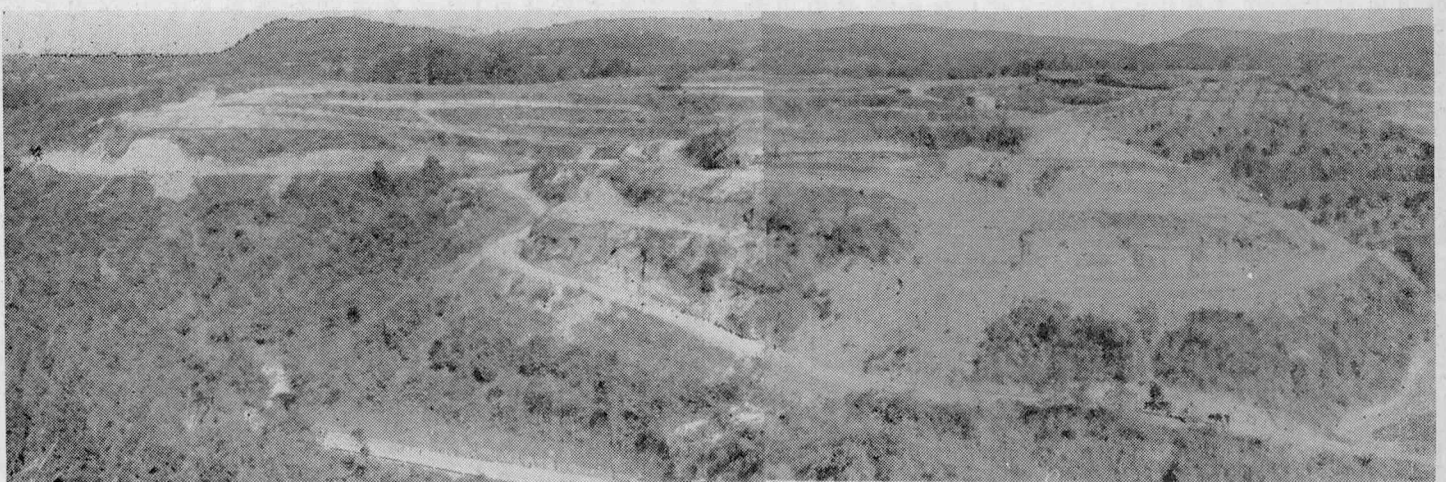
貿易の自由化、食管会計の問題等いろいろな要因はありましようが私たちがとしては政府の一貫した農政の確立を願わずにおられません。

最近好況をよんでおります和牛にいたしましたも奨励施策のとられる一方では、少量ではありましようが外国産肉類の輸入がなされようとしています。このように現在の農業は、私どもで解決できない大きなしかも根本的な問題があまりにも多過ぎます。

こうした中にあっても、私たちは私たちに努力して参らねばなりません。近代化され、企業化された農業であってこそ価格の変動にも耐え都会なみの生活のできる農家たり得るわけでありまう。

迎えました今年も、多難な年であろうことは予測に難くありませんが改善えの意欲を失なうてはならないと思ひます。農、林道の開発、土地基盤やほ場の整備、制度資金の導入あつ旋等、近代化、企業化に一步でも近づけるための態勢づくりをすすめて参りたいと思ひます。

他方では、学校教育施設、環境衛生の整備、社会福祉の向上策等「明るく住みよい町づくり」のため、せねばならない事業が山積いたしております。これらの事業のすべてが皆さん方の御協力、御理解がなければ達成できるものでなく、改めて御協力をお願いする次第であります。ことしもご健康でそれぞれの職務に御精励、御尽力くださるようお願ひいたします。



(土地基盤整備の目なわれた丸尾地区)

幸せな発展の 年であるよう

大根占町議会議長 川辺 盛康



つつしんで、新年のお祝いを申し上げます。

昭和四十四年に入りましてから、一年／＼の社会、経済の変わり方は、本当にめまぐるしいものがあります。昨年の流行語となりました、いわゆる「過密」「過疎」の現象は、その単なる現われであると思えます。大根占町も一時

無事故で明るい町に

大根占警察署長 松下 広香



さて、正月は年末の疲れや冬休みのため気分がゆるみ、交通事故がふえる傾向にあります。

とくに本町は、観光地佐多岬をひかえ、マイカー族がふえるほか、初参り、年始まわり等で交通が混雑しますので、交通安全には、お互いが、じゆうぶ注意したいものです。

正月早々から縁起でもないと思いますが、昨年は十二月十日現在、町内で五十件の人身事故が発生しました。

新年おめでとうございます。年頭にあたり、ことしこそ「お互いに無事故で明るい町」でありたいと心からお祈り申し上げます。

私も、ことし「平和な市民生活を守る」ことを目標に、交通事故の防止、暴力犯罪の抑止、盗犯の予防と検挙、少年非行の防止というところを重点に努力する方針でありますので本年もどうぞよろしくご協力をお願いします。

える次第です。町の行政も年々投資額は増大してはいますが、とても社会経済の進展についてゆききれない感で、町財政は、非常に窮乏している現状であります。私もこのような状況の中で、住民の心を心として、その声を行政に反映させる議会人としての責務の重さというものを、改めて感じる次第であります。移りゆく時代の流れにおくれまいように、さらに研鑽を重ね、御期待に副うよう努力いたしたいと思存します。

昭和四十四年の新しい年が御一家にとつて、幸せな発展の年でありまうようにお祈りする次第です。

一層の御鞭撻をお願いいたしまして、年頭の挨拶といたしたいと思います。

計画的な営農を

大根占町農協長 坂口 不二郎



明けましておめでとうございます。昨年は、私も農家にとりまして気象条件が悪く恵まれない年でありました。

婦人会員らしく

大根占町婦人会長 前田 花子



明けまして

おめでとうございます。昭和四十四年、三選されました坂元町長の町政に大いに期待を込めてお祈りいたします。

自立経営農家として

足がかりの年に

町青年団長 小園 増広



明けましておめでとうございます。私達の丸尾地区も構造改善

り企業である以上賃借を対照して見ることであります。先づ記録し比較研究していくことが大切であります。農業は誰れでもでき得る世の中ではなくて、適地適産とよく云われますが先づ適人が必要となってきました。即ち人造りでありました。農業簿記等を取り入れ常に実績検討し意志の強い人こそ適人であり自由化時代の農業を乗り切り得る人ではないでしょうか。

「幸はあなた目の前にある幸を見出すか見出さぬか、そのように農家の立場を向上させ、より良い生活の知識を得るため私共婦人会は活動をすすめて参りました。

町議会の傍聴、テレビやラジオ、新聞を通じて政治への認識を深めたいと努力しました。又、物価値上りの折、上手な買物をする方法を学び、簡単な電気器具の修理の仕方、子供の家庭教育の仕方など新生活運動を展開しました。

親戚運動や身近な問題などを解決する場合は婦人会でなくてはなりません。

敗する人、又はかの仕事に力を入れて成績の悪い人、脱落する人となるかも知れません。私は一昨年静岡の先進地に行つて感じました。静岡はミカンがだめなら死ぬのだと教えられました。幸か、不幸か鹿兒島県は何の作物でも出来まう。そのためか農家は一つのものが、だめな時はすぐ切り替えます。

将来の日本の食糧基地、と言われる鹿兒島県です。他の主産地に勝ちぬくためにも、専業化をはかり、主産地形成をはかる必要があります。大量

これはあなたにしたい」とゲーテの言葉があります。

農業の不振は商店街はもちろん、町の発展にも影響します。どうか希望ある正月を契機に合理的な営農設計を立て常に記録し力強く大地を踏んで立派な農業経営者になるようがんばって下さい。農協は営農指導にも力添え出来るよう努力します。

本年が、皆さまご一家にとつて明るい年でありまうよう祈念致しまして、新年のあいさつといたします。

お互に自分本位でなく相手の身になって考えることが明るい社会を築くものだと思います。私共婦人会は常に婦人会員らしくいうことをモットーに、家庭にあつては主婦としての重大な役目を果たし、更に社会に知識を広めて行くことに人生の生きがいを感じております。婦人相互が理解しあひ、団結して、婦人会ならではの底力を持って町の行政に協力し、町の発展を望みたいものでございます。

生産により、コストダウンをはかり、不景気にも勝ちぬく根拠をやしなう必要があります。私の家は木炭の生産で生計を立てています。値段は不安定で若者には、み力の無い仕事ですが、木炭をやめたら死ぬ時、と考え機械を入れたら合理的な計り、もうかる、み力のある経営方法をやっています。今年構造改善地区にボンカンが定植されますが、どのような困難な問題にも立ち向って解決し、自立経営農家として、もうかる農業経営をやりたいと思存します。

選ばれて西ドイツへ

宿中出身の大坪重義さん

中学卒業と同時に就職して行つた一青年が、日ごろの勤勉さと優秀な技術を買われて、西ドイツに派遣されることになり、関係者から祝福されていきます。

話題の人は、町内宿利原部落の、大坪秀雄さんの二男重義さん(29)で、大坪さんは昭和三十年三月、宿利原中学校卒業してすぐ奈良県に就職されましたが、昭和三十八年に現在の東京光学株式会社(東京都板橋区蓮沼)に勤務しておられます。



この会社は、カメラ、顕微鏡、測量機などを製作する会社で、大坪さんはカメラの組み立てと修理の担当、この会社の製品は、米田や、西ドイツ、スイスなどに輸出されていますが、西ドイツのハンブルグ市には常時四人のアフタ

「サービス員が駐在していますが、こんど大坪さんもその一人として派遣されることになったもので、三年間滞在することになっています。」

これまで、本町からは、アメリカに農業の研修に行った人はありますが、会社からその技術なり、人格なりを買われてヨーロッパに行く人は大坪さんが初めてであるだけに本人や家族のようこびももちろんですが、後輩たちにも大きな励ましとなっています。

去る十一月三十日、墓参りのため帰郷され、役場にもあいさつに見えましたが、「私や私の勤めている会社のためだけでなく、日本商品の人気を高めるためにもできるだけ

の努力をしたいと思います。こうして行けるようになったのも、小・中学校時代教えていただいた先生方をはじめ郷里の皆さんのおかげです。大きなことを云うようですが、私は、中学を出たままで就職しましたが、それだけに高校や大学を出た人に負けるものか、と一生懸命勉強もして来たつもりです。町内の小・中学校のみなさんに、人に負けるものか、と云う根拠をもつて勉強に励げんでもらいたいと思います。元氣で行って参ります。」と云っておられました。

大坪さんの壮挙に心からの拍手と健斗を願ってやみませう。

中学宿中一般池田青年Aが優勝

町内一周駅伝大会

四三年度町内一周駅伝大会は、十二月十四日にありました。

当日は、朝から小雨まじりの寒い天気でしたが、中学校五、(池中二チーム出場)一般から八チーム、計十三チームが出場、全区間三七・一キロメートルを、中学校十区、一般七区に分けて熱戦が展開されました。



(スタ＝トに並んだ各選手)

のほど正式に任命されましたのでお知らせいたします。

（敬称略、氏名の下は担当部落）

- ◆岩元親、木原、寺前、山ノ口
- ◆馬場口三義、大橋上、同下木場、鳥井戸二区、中西、
- ◆瀬占三熊、麓、弓場下、鳥井戸一区、同三区

二区、旭町
 ◇黒木純徳、神之浜一區、同
 ◇桜井森藏、本町、京町、栄
 町
 ◇山ノ河吉之助、塩屋、城ヶ
 崎
 ◇菊谷己酉、瀬戸山、中園、
 宮脇、上之字都、六反田、山
 添
 ◇今隈ミチエ、鳥浜、神川城
 ◇隠塚芳丸、神川上、中、新
 町
 ◇水流秋直、皆倉
 ◇秋元清治、神川中原、桜原
 ◇毛下栄、松坂、毛下、笹原
 ◇釘田平、半下石、壺崎
 ◇白井芳竹、安水、白井、大
 久保、馬場中原
 ◇真茅シカ、川南、川北、段
 中野
 ◇上玉利静夫、笑喜上、同下
 落河
 ◇黒瀬八男、才原、大尾、岩
 元
 ◇宿利原覚哉、宿利原、牧原
 協和、命苔、厚々瀬

レースは、大根占小学校前を午後一時三十分に入スタート根占町中別府・壹崎・半下石・池田・宿利原・神川・大根占小学校、のコースで行なわれましたが、中学校の部ではさきに行なわれた、県下中学駅伝大会で、三位入賞を果たした宿利原中学校が終始一

ドし、一時間五八分二四秒で優勝、一般では、池田青年Bチームが、二時間十四分三〇秒で優勝しました。成績と区間賞は次のとおり

一位	宿中	1、58、24
二	池 中 A	2、02、39
三	大 中	2、05、04
四	神 中	2、07、51
五	池 中 B	2、09、20
※ 一般		
一位	池田青年 A、	2、14、30
二	宿利原青年、	2、17、17
三	神 川 " A、	2、24、41
四	池 田 " B、	2、26、17
五	城 元 " B、	2、28、26
六	神 川 " B、	2、35、46
七	神 之 浜 "、	2、36、28
八	鳥 井 戸 "、	2、39、29
◎ 区間賞		
△ 中学の部		
一区	厚ヶ瀬六男	宿 中
二	田 中 耕 作	" "
三	中 馬 浩 一	" "
四	笑 喜 久 文	" "
五	佐々木勝也	" "
六	荒 武 彰	大 中
七	久保和美	池 中 A
八	白井義昭	" B
九	米満金文	宿 中
十	達 茂 喜	池 中 A
△ 一般		
一区	馬込幸一	池 青 B
二	前迫義男	" A
三	飯屋六男	" "
四	青木健吾	" "
五	園田正文	宿 青
六	中野則義	" "
七	壹岐英光	神 青 A

お正月はとかく飲酒の場所が多いので酒を飲んだら車は運転しない、運転者には酒を飲ませないを実行し交通事故のないお正月でありますようお願いいたします



お正月はとかく飲酒の場所が多いので酒を飲んだら車は運転しない、運転者には酒を飲ませないを實行し交通事故のないお正月でありますようお祈りします

たばこは町内の店で買いましょう。

たばこ消費税は、町の大きな財源になります。ですから、たばこは町内の店で買ってください。

よその町で買うことはありませんが、旅行するときもありません。

ちろんです。

戸籍に関する情報は
ホームページ上では
掲載していません

日本電信電話公社では、みなさん方に満足いただける電信電話を実現させるため、ただい大根占電信電話局の建設や線路工事をすすめています。四四年夏ごろにはダイヤル電話によるサービスを始めます。

電信電話公社からお願い

自動電話になりますと、今まで「加入区域外」だった、馬場の長谷、神川の皆倉、栗山地区は、「普通加入区域」になります。この地区は、今まで電話をお引きするとき、線路設備費を負担していたいたり、毎月の使用料のほかに附加使用料をいただいていたが、この取り扱いはなくなります。

※新しく取り付ける費用は、単独電話 一万三〇〇円（加入料三〇〇円、設備料三万円、債券、八万円）
債券を売却する場合は、実費負担（四万円）となります。

※悪質な電話業者にご注意、
「私に頼めば電話が早くつけられる」「安くでつけられる」などと言って多額の手数料をとる電話業者がいますが、公社とは全然関係がありませんのでまどわされたいようご注意ください。人に頼まず、自分で郵便局にご相談ください（日本電信電話公社）

- ◎自動交換方式
クロスバーC四六〇型
計画端子数、八〇〇
- ◎サービスの開始予定
昭和四四年夏ごろ
- ◎総工費
約一億八千万円
- ※電話の加入区域がひろがります。

※今申し込んでいる電話は、申し込みをいただきながら設備の行きづまりから長い間ご迷わくをおかけしています。自動電話に切り替えと同時に申しつけする予定です。

※新しく取り付ける費用は、単独電話 一万三〇〇円（加入料三〇〇円、設備料三万円、債券、八万円）
債券を売却する場合は、実費負担（四万円）となります。

昭和四三年産葉たばこの収納は、十一月三十日で終りました。
四二年産の成績がこれまでにないでばえだっただけに一見して思わしくなかった感じがいたしますが、それでも目標を越す成績をおさめることができました。

以下、その結果についてお知らせいたします。
耕作人員、四〇五人
〃面積 一六二・〇〇八ヘクタール
総収納量目 四〇万四・七五三キログラム
総収納代金 二億四千二百九十二万二千九百二十五円
一キログラム当り 約六〇〇円
一〇アール当り 量目、二五〇キログラム
代金、一四万九千九百九十九円
となっております。

なお、個人別では、総収納代金の最高は、安水部落の安水畠熊さんで、一九三万九千七百一〇円、（耕作面積一ヘクタール）一〇アール当りでは、塩屋部落の横山真さんの、二六万三千五百円、一キログラムの最高も横山さんの七三二円となっております。

これらのほか、総収納代金が一〇〇万円を越した農家は二一戸もあります。
来年は、専売公社からの配分面積が一五五・二ヘクタールで、ことしよりも約六・八ヘクタール少なくなり、耕作人員も三二人が廃作して三七三人になる予定です。

農林大臣 表彰を受賞

林業経営の優秀さ買われ

六反田部落の後釜光徳さん（41）は、きよ年十一月二一日東京都で開かれた全国農業祭参加林業経営推挙行事で農林大臣表彰を受賞されました。



ご承知のように、後釜さんは、林業を主業としておられますが、その経営の優秀さが認められ、九州・四国からただ一人、全国で五人という少ない受賞者の一人に選ばれたものだけに高く評価されています。

後釜さんの現在の経営は、

（一五パーセント）その他竹林〇・四三ヘクタールの合計三〇二・四三ヘクタールとなっております。

こんど表彰されたのは、人工林率の高いこと、すぐれた経営技術によって経費の節減がはかられ、効率的な経営がなされている、などによるものです。

（六〇パーセント）ヒノキ、三〇・三ヘクタール（一〇パーセント）まつ、四五・六ヘクタール（一五パーセント）広葉樹、四四・九ヘクタール



（成人式）
荷物は重い
ここから一人歩き

（成人式）
荷物は重い
ここから一人歩き